

ISUZU REPORT

No.
003編集・発行：五十鈴電業株式会社
管理部 広報担当
電話：059-331-9395
FAX：059-331-9369
HP：http://www.isuzu-gr.jp

hello ベトナム

ベトナムは、紀元前3000年頃、ベトナム最初の統治国家である文朗国がフン・ヴォン（雄王）によって現在の北部紅河デルタ地帯にヴァンラン（文郎）国家を設立したと伝えられています。旧暦の3月10日は彼の命日として祝日となっています。

ベトナムは、日本とも非常に深い関係がありました。日本人の阿倍仲麻呂（朝衡）が遣唐使として中国にわたり、その後西暦761年から767年までベトナムで安南都護に任命され、中国の雲南省とベトナムに居住していた少数民族間の国境問題に関わる紛争の調停に貢献したそうです。さらに、日本の統計によると、1583年に日本人商船がダナンに寄港して以来、1604年から1634年までの間で、東南アジアとの貿易の目的地の35%がベトナムであったとのこと。1600年頃には700人の日本人がホイアンで日本風の生活様式で暮らしていました。今でもその町並みが残っていて歴史の重みを感じます。

今日はホーチミンをご紹介します。統一会堂から見下ろすホーチミン中心市街地の風景です。ホーチミンを訪ねたら余すことなく観光スポット巡りを堪能

したいところですが今回ご紹介するのはここだけは絶対行って欲しいおすすめスポットです。ホーチミンの主要観光スポットは中心部に固まっていますので自分達で訪れることができます。

（すべて1区内にあります）ここでは5つのスポットを紹介いたします。日本人観光客の多くが滞在するホテルが

建つドンコイ通りが出発点です。

【ホーチミン最大規模の仏教寺院の永厳寺】ヘタクシー（およそ15分=10万VND）で向かいましょう。この永厳寺は日本とも縁があり、日本に留学していた僧侶が帰国後建立した経緯があります。本堂へと導く石段を上った右手には鐘楼が安置されて日本から寄与された鐘楼です。日本語で刻まれている文字を見るとベトナムとの交流の深さをうかがい知れます。

【フランス様式、コロニアル建築の聖母マリア教会】は壁面が赤レンガに覆われて中世ヨーロッパを彷彿させる西洋風の造りとなっています。仏教大国のベトナムですが、実はキリスト教徒

も非常に多くミサの時間になると教会前に多くの人だかりができます。教会内部は神聖な空気が漂っています。内部入って両側にはマリア像が厳かな雰囲気を出し、壁面にはマリアとキリストの神話が描かれたステンドグラス

も非常に多くミサの時間になると教会前に多くの人だかりができます。教会内部は神聖な空気が漂っています。内部入って両側にはマリア像が厳かな雰囲気を出し、壁面にはマリアとキリストの神話が描かれたステンドグラス



統一会堂



永厳寺



中央郵便局

が歴史の奥深さを物語っています。

【中世ヨーロッパ時代の駅のような外観の中央郵便局】中央郵便局は聖母マリア教会の道を挟

んだ隣にある建物で、中世ヨーロッパ時代の駅のような外観はフランス建築が色濃く残る建物の特徴です。実際日本にいる友人家族に手紙を送ってみることも旅の思い出です。

【定番の観光スポット！ ベンティン市場】市場内は数千の店が所狭しと並んでいて、雑貨、服飾、食べ物とエリア別にカテゴリー化されています。ここベトナムではまだまだ庶民の台所として大活躍しています。ただし、ベンティン市場は外国人観光客向けに特化した一面があるため、値段は割高ですが値切る楽しさも味わえます。

出典：抜粋ALL ABOUT



ベンティン市場

鈴鹿メカトロシステム事業部近況

重なっていたオランダ向け、中国向け、国内向け物件も無事出荷を済ませ工場内は一段落です。しばし休息を取りたいところですが、この期間は工場の不用品の廃棄、整理をして年末に始まる今年度2回目の作業ピークに備えます。

毎年この時期に感じることですが、日ごろの5S活動をもう少し頑張っていればなあ！と思う今日このこ

ろです。私達の製品は一品一様のオーダーメイド品です。お客様より引き合いを頂き、仕様打合せ、基本構想計画(提案)、見積積算、作成、提出する運びとなります。価格はもちろんですが仕様面でおお客様にご満足頂くことが基本となります。

お困りのことが御座いましたらお気軽に相談下さい。新たな案件引き合いをお待ちしております。

四日市電装システム事業部近況

日本で5年間、製造設計畑を歩んできました電装システム設計グループのリン君が10月からベトナムITECに移籍しました。

【リン君から皆様へ】この5年間、私にとって大変厳しい環境でしたが日本で活躍出来たのは夢のようなことでした。日本の企業のお考え、社員の在り方、製造・設計技術



等多くのことを学び仕事を通じて素晴らしい方々とも知り合うことが出来ました。

まだまだ微力ですが、日本、ベトナム間で社会貢献ができればと思っています。

取引先の皆様、社員の皆様本当にありがとうございました。

量産品

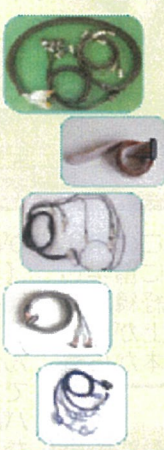
ITEC 量産品のご案内

ITECで製作

板金製作



ハーネス製作



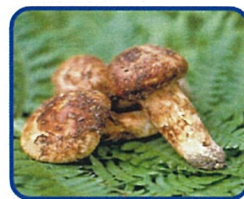
五十鈴電業で組付け完成検査

部品、製品の組み付け、
完成検査は日本で実施。

ベトナムで製作すれば、板金もの、配線材、消耗品、雑材、製作労務費、設計労務費が全てが安価に仕上がります。

タクトレス化(制御盤のハーネス化、操作盤のハーネス化)でローコストを実現。
更なるローコスト化には、ITECで板金製作、ハーネス製作、組み付け、検査は日本で完成。

歳時記



おいては一般的に、四季+新年の五季ごとに季語の内容から「時候」「天文」「地理」「生活」「行事」「動物」「植物」という句の季節を規定する言葉で分類がなされています。風流はさておいて、秋と言えば、まず頭に浮かぶのは「食欲の秋」「天高く馬肥ゆる秋」ですね。人はなぜ、秋になると食欲が増すのでしょうか。実際、夏が終わり涼しくなってくると「食べたい」欲求が増して食べる量が増

え、体重増加につながってしまう人が多いようです。「食欲の秋」というのは昔から伝わってきたもので、現代は農業・畜産・漁業も発展して季節を問わず、いつでもおいしい新鮮なものが季節感なく食べることが出来ますが、昔は秋にたくさん種類の食べ物を得ることが出来たことから、一番食べることが出来る季節として「食欲の秋」が生まれたそうです。昔の人はその季節の「旬」を大事にし、感謝して食していたんですね。秋になると暑さで弱っていた体力が回復し、消化

器官も正常の働きを取り戻すので、美味しそうな食べ物が目の前にあると、以前食べた味や記憶がよみがえり、秋の食べ物が美味しいということを経験上知っているのです。自然と食欲が湧いてくるのです。これから冬に向けて、体温を一定に保つためにカラダの新陳代謝が高まります。そのエネルギー源を確保するために、本能的に動物は秋になると栄養を溜め込む機能が働きだします。食べ過ぎに注意しつつ、ぜひ食欲の秋を満喫してください。

秋っていいですね、爽やかな響きが心にしみわたります。

この季節になると、なぜか、書棚の歳時記が気になります。歳時記は古来からの四季折々の季節の言葉と心を集約した日本人の季節感を表し、そして歳時記によって日本の美しい四季のうつろいを確かめることができます。現代の歳時記に

7月から9月の出来事

【7月の出来事】

- ・5月に引き続き7月22日に第2回ベトナム人スタッフ研修会を開催
- ・参議院議員選挙 自民党圧勝で終わる。
- ・中西電機さん主催のナカネットコンサートが愛知県芸術ホールで開催されました。毎年楽しみに鑑賞させていただいています。
- ・高校生向け求人活動を開始、主要工業高校進路指導部へ訪問。
- ・7月14日 製造グループ戦力強化ミーティング開催

【8月の出来事】

- ・8月19日、8月22日製造グループ戦力強化ミーティング開催

【9月の出来事】

- ・9月9日 歓送迎会リン君10月1日ベトナムITECに移籍、三浦さん入社
- ・9月16日 方針説明会開催
- ・9月21日 第37期 新年度がスタートしました。

編集後記

日増しに秋の深まりを感じる季節となりましたが、皆様いかがお過ごしでしょうか？ ISUZU REPORTも今回でNo.003の発行となりました。まだまだ至らぬ点も多く、試行錯誤の連続ですが、五十鈴グループをより身近に感じて頂けるような誌面作りを心がけてまいります。

※ 会社HPを更新(9/12)いたしました。HPからの閲覧も出来ます。